平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年８月６日

上 場 会 社 名	地盤ネット株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	6072	URL	http://jibannet.co.jp/
代　　表　　者	(役職名)代表取締役社長	(氏名)山本　強	
問合せ先責任者	(役職名)取締役CFO兼管理本部長	(氏名)齊藤　福光	(TEL) 03(6265)1834
四半期報告書提出予定日	平成25年８月13日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成26年３月期第１四半期の業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	485	―	142	―	142	―	80	―
25年３月期第１四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	7 43	6 91
25年３月期第１四半期	―	―

(注) 当社は、平成25年３月期第１四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成25年３月期第１四半期の数値及び平成26年３月期第１四半期の対前年四半期増減率を記載しておりません。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	1,040	839	80.7
25年３月期	1,032	802	77.7

(参考)　自己資本　26年３月期第１四半期　839百万円　25年３月期　802百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	―	―	8 00	8 00
26年３月期	―				
26年３月期(予想)		―	―	8 00	8 00

(注)１．直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

２．当社は、平成25年４月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成25年３月期における期末配当金については、当該株式分割前の株式数により算定しており、平成26年３月期（予想）における期末配当金については、当該株式分割後の株式数により算定しております。

３．平成26年３月期の業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	1,056	74.3	268	75.0	268	75.7	160	84.5	14 86
通期	2,426	74.5	677	82.3	677	89.0	405	89.1	37 57

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 無

※ 注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

（３）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	10,802,000株	25年３月期	10,802,000株
② 期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	－株	25年３月期	－株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	10,802,000株	25年３月期１Ｑ	－株

（注） 当社は、平成25年４月１日付で株式１株につき普通株式２株の割合で株式分割を行っております。そのため期末発行済株式数及び期末自己株式数は、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．四半期財務諸表 ……4
（１）四半期貸借対照表 ……4
（２）四半期損益計算書 ……5
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 ……6
（継続企業の前提に関する注記） ……6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期累計期間におけるわが国経済は、政権交代に伴う金融緩和をはじめとした経済財政運営に対する期待感や円安の進行を受けた株式市場の活況により景気回復の兆しが見られました。

当社の事業領域にかかわる住宅市場におきましては、企業業績回復による所得改善の期待感や消費税増税前の駆け込み需要の期待感から新設住宅着工戸数が前年比増加傾向となっております。

このような環境の下、当社では地盤業界の見える化を目指し、「地盤セカンドオピニオン」に留まらず、「地盤インスペクター」「地盤ロングライフ補償」を新たに加えた地盤業界の見える化4STEPにより、消費者の不利益を解消し、消費者が長期間、安心して住宅に住み続けることができる「地盤安心住宅システム」の提供をしております。

これらの取り組みにより、新規顧客獲得と既存顧客の掘り起こしに注力した結果、取引企業数並びにサービス利用件数は過去最大となり、業績目標を達成することができました。

以上の結果、当第１四半期累計期間の売上高は485,042千円、営業利益は142,745千円、経常利益は142,756千円、四半期純利益は80,242千円となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末と比べ7,398千円増加し、1,040,153千円となりました。主な要因は以下のとおりであります。

(資産)

流動資産は1,004,087千円となり、前事業年度末と比べ4,039千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が108,822千円、貸倒引当金が4,919千円、それぞれ減少し、また、受取手形及び売掛金が64,633千円、前払費用が27,429千円、それぞれ増加したことによるものであります。また、固定資産は36,066千円となり、前事業年度末に比べ11,437千円増加いたしました。これは主に敷金が6,764千円増加し、またリース投資資産が4,585千円増加したことによるものであります。

(負債)

負債は合計で200,612千円となり、前事業年度末と比べ29,636千円減少いたしました。これは主に、短期借入金が10,000千円増加し、未払法人税等が47,843千円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産は839,541千円となり、前事業年度末と比べ37,034千円増加いたしました。これは、利益剰余金が37,034千円増加したことによるものであります。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

今期は、３社共同開発した半自動地盤測定機（Ground Pro）による高精度の地盤調査の実施、地盤インスペクターの派遣による改良工事物件の地盤補償提供拡大により、「地盤安心住宅システム」を中核としたサービスを展開し、利用件数の増加及び収益の拡大を図って参ります。当期の業績につきましては、売上高2,426,488千円、営業利益677,579千円、経常利益677,786千円、当期純利益405,858千円を見込んでおります。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年3月31日）	当第１四半期会計期間 （平成25年6月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	542,157	433,335
受取手形及び売掛金	418,310	482,944
仕掛品	5,342	7,103
貯蔵品	994	37
前払費用	33,539	60,968
その他	18,735	25,733
貸倒引当金	△10,954	△6,035
流動資産合計	1,008,127	1,004,087
固定資産		
有形固定資産	3,293	3,325
無形固定資産	13,147	13,056
投資その他の資産		
その他	8,850	23,019
貸倒引当金	△663	△3,335
投資その他の資産合計	8,187	19,684
固定資産合計	24,628	36,066
資産合計	1,032,755	1,040,153
負債の部		
流動負債		
買掛金	55,558	56,877
短期借入金	－	10,000
未払法人税等	111,200	63,356
賞与引当金	8,721	3,146
その他	54,768	62,302
流動負債合計	230,248	195,683
固定負債		
リース債務	－	4,929
固定負債合計	－	4,929
負債合計	230,248	200,612
純資産の部		
株主資本		
資本金	471,862	471,862
利益剰余金	330,644	367,678
株主資本合計	802,507	839,541
純資産合計	802,507	839,541
負債純資産合計	1,032,755	1,040,153

（２）四半期損益計算書
第１四半期累計期間

（単位：千円）

	当第１四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	485,042
売上原価	207,931
売上総利益	277,110
販売費及び一般管理費	134,364
営業利益	142,745
営業外収益	
受取利息	9
その他	2
営業外収益合計	11
営業外費用	
支払利息	0
営業外費用合計	0
経常利益	142,756
税引前四半期純利益	142,756
法人税等	62,514
四半期純利益	80,242

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。